2023年度茨城大学模擬授業一覧：教育学部

No.	分類2	授業科目名	学部・学科等	授業概要	分類	担当教員	研究分野	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン対応	50分前後授業対応可否	主な対象学年	SDGs該当番号	備考	模擬授業可能曜日時間帯
1	教科教育	教育と教科	教育学部 国語選修	教育と国語科の各領域（国語科教育、国語学、国文学、漢文学、書道等の研究）について学びます。はじめに学校教育における国語科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている国語科の研究について分かりやすく解説し、国語科の魅力を理解してもらいます。	P1	昌子 佳広	国語科教育	国語科は何を学ぶ教科なのか	国語科教育学に関する研究		○	全学年		「50分授業対応可」	6月～7月水曜
					P2	齋木 久美	書写書道教育	書字学習や手書きについて	書写書道に関する研究		○	全学年			6月～7月水曜
					P3	鈴木 一史	国語科教育	漢字と語彙について	国語科教育学に関する研究	○	○	全学年			6月～7月水曜
					P4	宮崎 尚子	国文学	日本近代文学について	国文学に関する研究	○	○	全学年			6月～7月水曜
					P5	李 満紅	漢文学	国語としての漢文を考えるために	漢文学に関する研究	○	○	全学年			6月～7月水曜
					P80	鈴木 裕也	国語学	日本語の音韻と表記について	国語学に関する研究	○	○	全学年			6月　7月　水曜日
2			教育学部 社会選修	教育と社会科の各領域（社会科教育、日本史及び外国史、地理学、「法律学、政治学」、「社会学、経済学」、「哲学、倫理学、宗教学」等の研究）について学びます。はじめに学校教育における社会科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている社会科の研究について分かりやすく解説し、社会科の魅力を理解してもらいます。	P6	村山 朝子	社会科教育	地図活用力をつける（地図を読む・地図で表現する）	社会科・地理教育に関する研究	○	○	全学年	4，11	「50分授業対応可」	月曜
					P7	千葉 真由美	日本近世史	江戸時代の女性たち	日本史に関する研究	○	○	全学年	5,10		木曜
					P8	池庄司 規江	ヨーロッパ地誌	オランダから世界にアプローチ	地誌学に関する研究	×	×	全学年			応相談
					P9	新谷 崇	ヨーロッパ近現代史	パスタから考えるイタリアの歴史 ローマ教皇とグローバル世界	外国史に関する研究	○	○	全学年	8，10，16		月曜午後
					P10	佐藤 邦政	哲学、倫理学	偏見による不正義をいかに是正できるのか。（類似のテーマ名に変更あり）	倫理学に関する研究	○	○	全学年	5，16		火曜、木曜
3			教育学部 英語選修	教育と英語科の各領域（英語科教育、英語学、英米文学、英語コミュニケーション、異文化理解等の研究）について学びます。はじめに学校教育における英語科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている英語科の研究について分かりやすく解説し、英語科の魅力を理解してもらいます。	P11	君塚 淳一	アメリカ文学・文化（映画・音楽など）	アメリカ映画を観る方法：背景文化	アメリカ文学・文化	○	○	全学年			応相談
					P12	君塚 淳一	アメリカ文学・文化（映画・音楽など）	アメリカンロックと1960年代	アメリカ文学・文化	○	○	全学年		「50分授業対応可」	応相談
					P13	君塚 淳一	アメリカ文学・文化（映画・音楽など）	1920年代と時代背景	アメリカ文学・文化	○	○	全学年			応相談
					P14	小林 英美	イギリス文学・文化	・イギリス映画を観る方法：背景文化の理解	イギリス文学・文化	○	○	全学年			応相談（火曜午後は対応できる可能性が他よりもある）
					P15	小林 英美	イギリス文学・文化	19世紀イギリスの日本文化ブーム：ジャポニスム入門	イギリス文学・文化	○	○	全学年			応相談（火曜午後は対応できる可能性が他よりもある）
					P16	小林 英美	イギリス文学・文化	となりのオセロ？－実は身近なシェイクスピア：シェイクスピア入門」と異文化理解（作品紹介と文化事情：16世紀から現代）	イギリス文学・文化	○	○	全学年			応相談（火曜午後は対応できる可能性が他よりもある）
					P17	齋藤 英敏	英語教育（指導法・評価）	ちゃんと作ろうチャント	英語教育	×	○	全学年			応相談
					P18	齋藤 英敏	英語教育（指導法・評価）	やってみよう読み聞かせ	英語教育	×	○	全学年			応相談
					P19	安原 正貴	英語学・言語学（文法・単語・日英語の比較）	英語の歴史と英単語	英語学・言語学	○	○	全学年			応相談
					P20	青田 庄真	英語教育・教育課程行政	日本における英語教育の歴史と地域差	英語教育	○	○	全学年			応相談
					P21	青田 庄真	英語教育・教育課程行政	教育内容は誰が決めるのか	英語教育	○	○	全学年			応相談
4			教育学部 数学選修	教育と数学科の各領域（数学科教育、代数学、幾何学、解析学、確率統計学、コンピュータ等の研究）について学びます。はじめに学校教育における数学科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている数学教育または数学の各専門分野の研究について分かりやすく解説し、数学科の魅力を理解してもらいます。	P22	小口 祐一	数学教育学	知識操作と問題解決	数学科教育	○	○	全学年	該当しない	「50分授業対応可」	応相談
					P23	梅津 健一郎	解析学	解析学の世界	解析学	○	○	全学年	該当しない		応相談
					P24	松村 初	離散数学	グラフ理論	確率統計学、コンピュータ	○	○	全学年	該当しない		応相談
					P25	栗原 博之	幾何学	様々な幾何学	幾何学	×	○	全学年	該当しない		応相談
					P26	吉井 豊	代数学	代数学とは？	代数学	○	○	全学年	該当しない		応相談
					P27	荻原 文弘	数学教育学	数学的活動	数学科教育	○	○	全学年	該当しない		応相談

2023年度茨城大学模擬授業一覧：教育学部

No.	分類2	授業科目名	学部・学科等	授業概要	分類	担当教員	研究分野	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン対応	50分前後授業対応可否	主な対象学年	SDGs該当番号	備考	模擬授業可能曜日時間帯
5	教科教育	教育と教科	教育学部 理科選修	教育と理科の各領域（物理学、化学、生物学、地学、理科教育の研究）について学びます。はじめに学校教育における理科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている理科の研究について分かりやすく解説し、理科の魅力を理解してもらいます。	P28	永尾 敬一	素粒子論・量子基礎論	物理学概論	物理学・素粒子論	○	○	全学年		「50分授業対応可」 「簡単な実験を行う場合がある」	応相談
					P29	青島 政之	コロイド界面化学	原子の存在をめぐる長い論争	化学・物理化学	○	○	全学年	4		6～9月水曜14:00～10月以降：木曜
					P30	阿部 信一郎	生態学	「環境」とは何だろう。（その他、生態学、保全生態学分野に関連した講義）	水域生態学・藻類学・保全生物学	○	○	全学年	3, 6, 10, 11, 14, 15, 17		応相談
					P31	棗田 孝晴	生態学	動物の「暮らし」や「住まい」について考える	生物学・動物生態学・魚類生態学	○	○	全学年			応相談
					P32	伊藤 孝	地質学	あらためて，日本列島について考えてみよう。	地学・岩石鉱物学	○	○	全学年	4, 11, 15		応相談（午後の最後のコマは比較的可能）
					P33	上栗 伸一	古生物学	海洋調査船に乗って大海原へ！	地学・古生物学	○	○	全学年			応相談（月曜であれば比較的可能）
					P34	宮本 直樹	理科教育学	理科教育って何だろう？	理科教育学・理科の授業作り	○	○	全学年			火曜13:00～16:00
					P35	郡司 晴元	科学教育・環境教育	科学教育の価値って何だろう	環境教育特に自然体験系の環境教育・自然人類学	○	○	全学年			応相談（金曜であれば比較的可能）
6			教育学部 音楽選修	教育と音楽科の各領域（音楽科教育、器楽、声楽、ソルフェージュ、指揮法、音楽理論、音楽史等の研究）について学びます。はじめに学校教育における音楽科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている音楽科の研究について分かりやすく解説し、音楽科の魅力を理解してもらいます。	P36	谷川 佳幸	声楽	独唱	声楽・オペラ	×	○	1,2年生		担当教員によっては、実技，講義等を行う事もあります。	応相談
					P37	山口 哲人	作曲・編曲・指揮	クラッシック名曲"標題音楽"想像クイズ！「何をしてるンでしょうか？！」	作曲・編曲・指揮	×	○	1,3年生			応相談
					P38	田中 宏明	ピアノ	ピアノ音楽の楽しみと魅力	器楽・ピアノ	×	○	1,4年生			応相談
					P39	秋葉 桃子	音楽科教育	音を集めて音楽を創ろう	音楽科教育・創作・音楽づくり・器楽	×	○	1,5年生			応相談
7			教育学部 美術選修	教育と美術科の各領域（作品鑑賞教育、実技制作の絵画、彫刻、デザイン等、美術史、美術理論等の研究）について学びます。はじめに学校教育における美術科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている美術科の制作及び研究について分かりやすく解説し、担当教員によっては実技の体験をし、美術科の魅力を理解してもらいます。	P40	島 剛	彫刻	日本人に難しい彫刻、その見方、捉え方の基本	彫刻、基礎デッサン	×	○	全学年		50分授業対応可 担当教員によっては実技を伴う講座もある DVDプレーヤー、プロジェクター等の視聴覚機器を必要とする場合もある	応相談
					P41	齋藤 芳徳	思考法，立体デザイン	イノベーティブなアイデアを生み出すデザイン思考法を学ぶ	デザイン思考	○	○	全学年	4		応相談
					P42	甲斐 教行	西洋美術史	レオナルト・ダ・ヴィンチとミケランジェロの作品比較	西洋美術史、作品比較	○	○	全学年			応相談
					P43	向野 康江	近代史	造形教育の変遷と当時の社会事情	造形教育のはじまり	○	○	全学年			応相談
					P44	片口 直樹	絵画	クロッキー入門	絵画、人物クロッキー	×	○	全学年			9～12月火曜
					P45	小口 あや	美術科教育	子どもの絵の見方に寄り添う	鑑賞教育	○	○	全学年			9～12月金曜
8			教育学部 技術選修	中学校技術・家庭科技術分野の内容「A 材料と加工の技術」「B 生物育成の技術」「C エネルギー変換の技術」「D 情報の技術」について学びます。はじめに学校教育における技術科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている「技術科教育、木材加工、金属加工、機械、電気、生物育成、情報とコンピュータ」の研究や授業について分かりやすく解説し、技術科の魅力を理解してもらいます。	P46	工藤 雄司	技術科教育（情報とｺﾝﾋﾟｭｰﾀ）	マイクロビットを利用した計測・制御システムについて	技術教育，情報教育，工業教育，教材開発	○	○	全学年		「50分授業対応可」 「簡単な実験を行う場合がある」	応相談
					P47	野崎 英明	技術科教育（材料と加工）	金属加工概論（丈夫な構造・丈夫な部品に関する内容）	技術教育，材料，加工，材料力学	○	○	全学年			応相談
					P48	榊 守	科学教材、福祉機器	世界一簡単な誘導モータを回してみよう	電力，電気，電子，デバイス	×	○	全学年	9		応相談
					P49	大西 有	技術科教育	生物育成の技術による問題解決	技術科教育，指導と評価，生物育成	○	○	全学年			応相談
					P50	臼坂 高司	技術科教育（木材）	木材とものづくり	木材加工，技術教育，ものづくり，教育工学	○	○	全学年			応相談
					P51	川路 智治	技術科教育（機械）	最先端技術と私たちの未来	技術教育，機械工学，安全教育，ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ，ｶﾞﾊﾞﾅﾝｽ	×	○	全学年	9		10～12月月曜
9	教科教育	教育と教科	教育学部 家庭選修	家庭科は、よりよい生活に向けて、自立と共生のための基礎的な考え方や知識・技術を学びます。同時に、家族・子ども、衣食住、消費生活と環境などをめぐる諸問題を探求し解決する力を育成します。この授業では、教育と家庭科の各領域（家庭科教育、家庭経営学、被服学、食物学、住居学、保育学等の研究）について学びます。はじめに学校教育における家庭科の役割を紹介し、その後授業を担当する教育学部教員が行っている家庭科の研究について分かりやすく解説し、家庭科の魅力を理解してもらいます。	P52	数井 みゆき	発達心理学/保育学	子育て支援・制度を知ろう	保育学、乳幼児の育ちと養育者の関わり	○	○	全学年	1，3，5		金曜午後 9月は一部可能
					P53	野中 美津枝	家庭科教育	生活課題解決能力を育成する家庭科	家庭科教育、消費者教育、生活科学	○	○	全学年	3,5,11,12		月曜午後 9月は調整可能
					P54	佐藤 裕紀子	生活経営学	人生100年時代のライフコースと家族	生活経営、家族関係、ライフコース	○	○	全学年	5		応相談（月曜であれば比較的可能）
					P55	西川 陽子	食物学	科学的視点から見た食生活	食品科学、栄養学、食生活、食文化	○	○	全学年	2, 3, 12, 15		6～9月金曜
					P56	石島 恵美子	家庭科教育学調理学	「食品ロスを半分に減らせるか」	食文化、郷土料理、食品ロス、地域連携	○	○	全学年	12		金曜午後

2023年度茨城大学模擬授業一覧：教育学部

No.	分類2	授 業 科 目 名	学部・学科等	授業概要	分類	担当教員	研究分野	模擬授業タイトル	キーワード	オンライン対応	50分前後授業対応可否	主な対象学年	SDGs該当番号	備 考	模擬授業可能曜日時間帯
10	教育実践科学	教育と子ども	教育学部 教育実践科学	近年の教育現場では，多様な教育問題が起こっています。いじめ，不登校，校内暴力等，子どもたちが学校で集団生活をおくる際には様々な問題があります。これからの教師には，こうした教育問題と向き合い，子どもたちために何ができるかが大切です。学校とは何か，学力とは何か，児童生徒の心理はどうなっているか，ICT教育はどうすればいいのか等々，教育の多様な問題を皆さんと一緒に考えていきましょう。	P57	今泉 友里	教師教育学	学び方を学ぶ	アクティブ・ラーニング、授業研究	○	○	全学年			月曜午前 木曜午後
					P58	打越 正貴	教育学・教育方法	学校教育の現状と課題	教育実践、授業研究、学級経営	○	○	全学年	4		水曜午後 応相談
					P59	生越 達	教育学・心理学・子ども論	人間にとって教育のもつ意味	教育とは何か、人間と学び、現代子ども論,いじめや不登校について考える、対話	○	○	全学年			水曜
					P60	加藤 崇英	学校経営・教育制度	近代学校制度の形成	近代学校制度の形成、学級編制のしくみ、義務教育の制度	○	○	全学年			6～9月：金曜 10月以降：月曜・火曜応相談
					P61	神永 直美	幼児教育学	乳幼児育ち・保育と保幼小の接続	幼児教育、保育、遊び、保幼小の接続	○	○	全学年			応相談
					P62	小林 祐紀	教育工学・教育方法学	テクノロジーを活用した教育	初等中等教育におけるICT活用、小学校プログラミング教育、学び合いを取り入れた教育実践・授業研究、情報モラル教育	○	○	全学年			応相談
					P63	佐藤 環	教育学	学校とは何か	学校の歴史、学校化社会、脱学校論	○	○	全学年			前期・金曜午後
					P64	杉本 憲子	教育方法学	学校の授業と子ども	子ども、学び、授業	○	○	全学年	4		6～9月：金曜 12月：月曜
					P65	髙野 貴大	学校経営学、教師教育研究	学校経営学、教師教育研究	教育の機会均等と学校	○	○	全学年	4、10、16		6～9月：火曜午前 10月以降：金曜午前
					P66	三輪 壽二	教育相談・臨床心理学	自分を知る	悩むということ、自己理解、心を測る、カウンセリング	○	○	全学年			応相談
					P67	宮本 浩紀	教育学・道徳教育	現代学校教育の目的・目標	教育学、学び、ことば	○	○	全学年	4		応相談
11	特別支援教育	教育と障害児	教育学部 特別支援教育	特別支援学校では、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者への教育を行っています。茨城大学教育学部では特に知的障害・肢体不自由・病弱の3つの領域を中心に学修しています。この授業では、はじめに本学の特別支援教育コースの概要を紹介した上で、その後授業を担当する各教員の専門性を基盤として、特別支援教育に関連する話題について様々な視点から話をしていきます。たとえば、障害、不登校、文化的・言語的マイノリティーの子どもの教育的配慮であったり、障害の疑似体験を通した障害者支援のあり方を考えていきます。あるいは、障害の背景にある心理および生理的機能の側面からお話しする場合もあります。たとえば、聴覚機能であったり、知能の捉え方であったり、目に見えない注意機能の話などを、特別支援教育と関連させながら解説していきます。これらの講義を通して、特別支援教育に求められる分野	P68	勝二 博亮	特別支援教育 神経教育学	重い障害の子どもの内面世界を探る	重度重複障害	○	○	全学年	4	「50分授業対応可」 「簡単な体験を行う場合がある」	10月以降：火曜
					P69	新井 英靖	特別支援教育 教育方法学	知的障害のある子どもの理解	障害理解、障害児の教育方法	○	○	全学年	4		木曜午後
					P70	細川 美由紀	特別支援教育 障害児心理	知的障害のある子どもの心理と支援	知能、知的障害	○	○	全学年	4		木曜午後
					P71	田原 敬	特別支援教育 聴覚心理学	感覚障害のある子どもの理解と支援	視覚障害，聴覚障害，障害理解	○	○	全学年	4		火曜
					P72	石田 修	特別支援教育	言語障害のある子どもの理解と支援	言語障害	○	○	全学年	4		木曜午後
					P73	井口 亜希子	特別支援教育 発達心理	聴覚障害のある子どもとのコミュニケーション	聴覚障害、コミュニケーション、手話	○	○	全学年	4		木曜午後
12	教育保健	教育と健康	教育学部 養護教諭養成課程	養護教諭とは、学校の保健室の先生のことです。養護教諭は学校で子どもたちの心身の健康を守り、より健康になれるよう支えています。この授業では、教育と養護教諭として活動するにあたり、養護教諭に求められる各々の分野（衛生学及び公衆衛生学、学校保健、養護概説、健康相談活動、栄養学、解剖学及び生理学、免疫学、薬理学、精神保健、看護学、救急処置等）について学びます。はじめに学校教育における養護教諭の果たす役割を紹介し、その後、授業を担当する教育学部教員が行っている養護教諭や学校保健に関する分野の研究について分かりやすく解説し、養護教諭に求められている分野の魅力を理解してもらいます。	P74	瀧澤 利行	健康教育学 健康思想史	学校保健の歴史	衛生学、公衆衛生学、学校保健学、健康教育学	○	○	全学年	3	「50分授業対応可」 「簡単な実験を行う場合がある」 「ワークをすることもある」	応相談
					P75	廣原 紀恵	発育発達 養護教諭の職務	発育と体重について	学校看護学、発育発達、学校保健	○	○	全学年	3		応相談
					P76	青柳 直子	時間生物学 応用健康科学	子どもの生体リズムと健康	心身機能、生活習慣	○	○	全学年	3		6～9月：月曜・金曜午後
					P77	古池 雄治	小児科学 学校保健	お医者さんのお仕事	小児の疾患、成長発育、学校保健	○	○	全学年	3		応相談
					P78	石原 研治	基礎医学	iPS 細胞の誕生から再生医療へ	iPS 細胞　再生医療	○	○	全学年	3		金曜午後
					P79	竹下 智美	養護教育学	養護の基礎	養護学、養護実践学、健康相談活動、保健指導	○	○	全学年	3		応相談

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS